

フェアウインドきの 施設季刊誌
~fairwind~ 冬号

2024年度 第72号

発行：フェアウインドきの広報係

〒606-0015

京都市左京区岩倉幡枝町2250

TEL /075-712-5252

FAX/075-712-5270



特集

訪問リハビリテーション

●10年目をむかえて ～ 青木主任 VS 小松課長 対談

●訪問リハビリの状況報告、スタッフ紹介

岡山理事長 ～新年の挨拶

特集

訪問リハビリ開設十年目を迎えて

対談 リハビリテーション科 小松課長

× 青木主任



小松 顕

Akira Komatsu

療養部 課長 作業療法士

大阪医療福祉専門学校

佛教大学教育学部卒

障害者作業所、認知症デイケアを
経験後、平成18年に就職

リハビリテーション科総合管理者



青木 宏

Hiroshi Aoki

リハビリ科 主任 理学療法士

了徳寺学園専門学校卒業

関東の整形外科クリニック勤務後、
平成25年に就職

現在訪問リハビリ管理者

“地域で、元気に、いつまでも”をモットーに掲げるリハビリテーション科。今年訪問リハビリは開設10年目を迎えます。
今回は立ち上げにかかわったリハビリ科小松課長と訪問リハビリ管理者の青木主任との対談企画です。

小松 今回は青木主任にお話しを伺う形で対談を進行させてもらいます。まず訪問リハビリの概要を説明をお願いします。

青木 訪問リハビリでは、いつまでも住み慣れた家で暮らせるように、ご家庭で必要となる動作の再獲得をめざした運動をしたり、環境設定、介護方法の助言などを行っています。

小松 早いものでもう十年目。二人でバイクに乗って、地域の事業所を回ったことが懐かしいですね。

青木 そうですね。開設時期が冬だったので、凍えながら走ってたのを思い出します（笑）

小松 十年前と現在との変化を感じることはありますか？

青木 以前は年齢層が高めだった印象ですが、直近では比較的若い方や、軽度（要支援）の方が増えてきた印象です。

小松 退院直後の方、がん末期の方への支援も増えましたね。

青木 少しずつですが、ご依頼件数も増加し、現在の登録数六十名を超えました。目標達成して通所サービスの利用可能となり卒業されるケースも増えていきます。

小松 今年度は二十二の居宅支援事業所からご依頼いただいているので、着実に地域に根づいてきた感じがしますね。

青木 本当にありがたいと感じています。



小松 具体的に支援内容に傾向や特徴はありますか？

青木 一番多い依頼としては、家屋内での転倒予防や移動能力の向上です。次いで屋外への外出支援、寝たきり傾向の方への運動機会確保や関節拘縮の予防、疼痛緩和等になります。

小松 ところで日々の臨床で心がけていることや、大切にしていることはありますか？

青木 それはなによりも礼節ですね。開始当初は、人の家にあることに緊張しすぎてましたけど…。やはり、元気に笑顔で挨拶することを大切にしています。

小松 なるほど、スキルより挨拶や礼儀ですね。招かれざる客にならないように私も注意します（苦笑）



訪問サービスの特異性

青木 訪問リハビリは施設内と違い一人に対応するので、状態把握には心がけています。前回との違いや表情の変化など早くつかむようにしています。初期の頃にうけた緊急時対応やアセスメントの研修はとても役立っています。

小松 その他に施設内のリハビリとの違いを感じるところはありますか？

青木 訪問リハビリは実際の生活の場であるということですね。ご家族と一緒に体操したり、介護方法で困っていることを一緒に練習してみたり、様子を繰り返して見てもいい、共有できるところだと思っています。

小松 これまでで一番印象に残っているケースがあれば教えてくださいませんか？



寝たきり予防の体操

青木 長期で支援していた一人暮らしのご利用者様ですが、お話ししながら体操したり、屋外歩行練習をしたり、比較的元気な方でした。しかし、ちょっとした体調悪化により入退院を繰り返し、あっという間に在宅生活が困難となり、施設入所となりました。もう少し何かできることがあったんじゃないかと…。最後に一言挨拶しておきたかったですね。また一回一回のリハビリを大切にしたいと強く思うようになりました。

小松 本当にそうですね。一期一会ではないですが、今できることを精一杯やりたいですね。では、最後に今後の抱負をお聞かせください

今後の展望

青木 当事業所の特徴ともいえる、入所と通所と訪問といった切れ目も垣根もないリハビリサービスをより強化していきたいと思っています。

小松 そのためには、私たちもスキル向上や教育に力を入れるとともに、新たな人材確保へむけて励む必要がありますね。ありがとうございます。



バイクで地域を回っています
(高田昌幸 理学療法士)



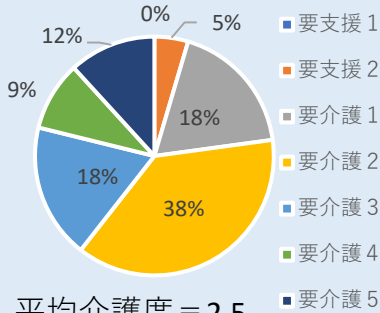
外出支援：神社への参拝中





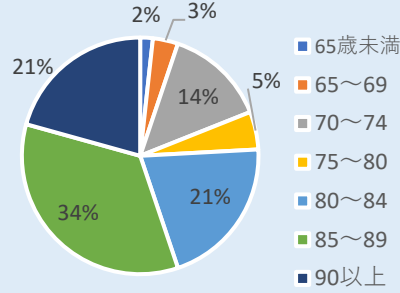
令和5年度の訪問リハビリ状況

平均介護度



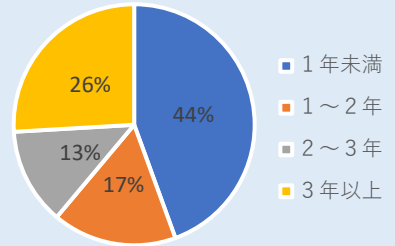
平均介護度 = 2.5

平均年齢

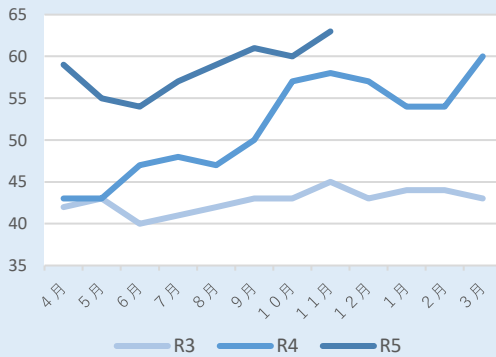


平均年齢 = 84歳

利用経過年数



登録者数の推移



フェアウインドきの訪問リハビリでは、左京区・北区にお住まいの方々にご利用いただいております。現在は登録数60名を超えました。介護度の軽い方は外出能力の向上、中等度の方は自宅内移動の向上、重度の方は拘縮褥瘡予防など、幅広く目的に応じた支援をさせていただきます。

社会参加支援に力をいれるとともに、「地域で元気にいつまでも」をモットーに暮らしにつながるリハビリを提案します。

訪問リハビリスタッフ紹介

Hiroshi Aoki

青木 宏

理学療法士

地域と皆様と共に歩んで10年を迎えます。私たちにできることを精一杯提供させていただきます。

Masayuki Takada

高田 昌幸

理学療法士

屋根付きバイクで走っています！元氣よく身体を動かせるような提案をさせていただきます！

Akira Komatsu

小松 顕

作業療法士

訪問リハビリ開設から10年目！これからも地域の暮らしを支えるリハビリに力を入れます！

地域で リハビリ科モットー
元気に
いつまでも！

Minami Nakamura

中村 美奈美

作業療法士

デイケアを担当していますが、週に1度訪問に出ています。皆さんの元氣な生活を応援します！





京都府老健大会で発表

10月20日に京都府介護老人保健施設大会が開催されました。コロナ禍において4年ぶりとなる集合型での大会となりました。当施設からも「Let's Try ～見えな敵と戦う～」として、昨年度の感染症勉強会の成果について、3階の端介護士と西谷主任より発表していただきました。



全国老健大会に参加

宮城県にて全国老人保健施設大会が11月21・22日に開催され、当施設からリハビリ科の小松・新、事務長の宇都宮の計3人で参加しました。今回はクラスター時のリハビリ科の取り組みについて報告。また小松課長はセッション座長を拝命し、宇都宮事務長は、介護老人保健施設事業者厚生労働大臣表彰を授与されました。



23年度 文化祭を開催

施設で文化祭が開催されました。毎年北稜高校生の写真や絵画を展示させていただいています。

ご利用者様がかつて制作した作品や、レクリエーションで作った壁アートなどを1階フロアに展示し、文化の秋を堪能いたしました。



秋のレクリエーション！

今年の秋のレクリエーションは、積極的です。各フロアでの運動会やハロウィンイベント、2階では買い物レクなど外出企画も再開しました。たくさん動いて、たくさん食べて、いつまでも元気で楽しい生活をめざします！

岡山理事長 新年のあいさつ

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。まだ完全終息には至っておりませんが、4年に亘って苦しめられたコロナ禍での生活でしたが、段々と平常に戻ってきたと感じるようになってきました。京都ではコロナ前以上に外国人観光客が増え、各種イベントも開催されるようになってきています。

昨年を振り返りますに、世界的にも温暖化のためか異常気象が多発した一年でした。気象庁始まって以来の酷暑ともいえる暑い日が続きました。世界中でも紛争や戦争が絶えません。今までには想像できなかったことが起きても不思議では無い時代になってきています。

私どもといたしましては、利用者の皆様に安心して過ごしていただけるよう、あらゆる突発的な事象にも対応できるように、当施設だけでなく、法人全体の組織力を生かし対応できるように努めてまいります。今年はいいい年になることを祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。



2024年1月吉日

理事長 岡山好男



【新人スタッフ紹介】



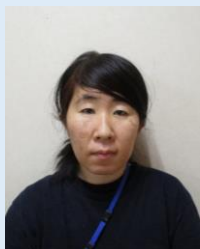
療養部2階介護
寺谷司郎

11月に就職し、諸先輩方のご指導をいただきながら勉強中です。利用者様からの励ましの言葉が元気の源！今年辰年、龍のごとく「上へ！上へ！昇る！」で頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



管理栄養士
井石優未

以前はドラッグストアで管理栄養士として働いていましたが、より専門的に知識を活かしたいと思い転職しました。まだまだ分からないこともたくさんあるので、しっかり学んで頑張っていきます。よろしくお願い致します。



療養部3階介護
平島寛子

9月からお世話になっております。まだまだ慣れないことが多いですが、先輩方の親切な指導や、利用者様の優しいお声掛けに感謝しています。緑深い穏やかな環境に日々癒されています。よろしくお願い致します。



介護助手
岡本勝文

入社して3か月。皆さんからのやさしい指導のもと、少しずつ慣れて、やり甲斐を感じています。利用者様の人気者になれるよう、明るく働きたいと思っています。皆さんよろしくお願い申し上げます。

日々の様子をFacebookで続々更新中です！是非ご覧ください！



応援よろしくお願いします(^^)／



施設ホームページ



facebook